

観成園だより

発行：特別養護老人ホーム 観成園

長野県駒ヶ根市赤穂 3214-1

tel(0265)83-1611 fax(0265)83-1616

ホームページ：http://inanfukushi.or.jp

特別養護老人ホーム 観成園園長を拝命して8ヶ月になりました。この間、ご利用者・ご家族・職員の皆様のご指導とご協力により無難に職務を遂行することができましたことに感謝申し上げます。平成26年の主要事業は、40床の増築工事です。すでに工事施工業者も決定しこの1月から「梅の花・仙丈ユニット」の北側駐車場で本格的に工事が始まります。工事中は、ご利用者の皆様には多大なご迷惑をおかけしますが、この地域の待機者のため、また、観成園の経営安定のためでもありますので、ご理解をいただきたいと思います。平成26年も、引き続き「安心・笑顔・その人らしさ」の介護理念の下、ご利用者の皆様が長寿を「よろこび」として実感していただける「施設運営」を目指し、職員一丸となって取り組んで参りますので、変わらぬご指導とご協力をよろしくお願いいたします。

観成園園長 小林晃一

・ 菊花展 ・



11月2日に三和の森で開かれた菊花展に出かけました。多種の菊をゆっくり見学をすることができました。世界遺産に登録された『富士山』をかたどった菊は皆さんが足を止め見入ってしまうほど見事でした。いつもより笑顔も、会話も増え、やすらぎの時間を過ごすことができました1日でした。



・ 開園記念・敬老を祝う会 ・



受賞されたみなさん



9 月 14 日観成園開園 36 周年記念式・敬老祝会が、理事長・歴代園長他の来賓をお迎えし、利用者様・ご家族様、職員参加のもと、ふれあいホールで開催されました。

百寿（1 名）・白寿（1 名）・米寿（4 名）・喜寿（3 名）の皆さんの長寿をお祝いし、開園記念式では 10 年勤続職員 2 名が表彰されました。

縁舞連の皆さんによるよさこいソーランの踊りが祝賀会に花を添えてくださりました。

・ 作品展 ・



昨年の 11 月 17 日～12 月 1 日まで第一回作品展を行いました。趣味・手芸品や各クラブでの作品を展示してもらい機会を作り、いつも生活しているユニットから出かける楽しみの一つの機会ができればと思い今回作品展を行いました。作品展を行うに当たり 3 か月前から職員、利用者様家族の方に声をかけ準備を行いました。その結果予想以上の作品が展覧され多くの方に見ていただき第 1 回としては成功したと思います。



観成園では各種研修も行っています

観成園では職員研修にも力を入れています。季節により感染症・交通安全・福祉用具の活用術・事故の防止など介護の現場としての必須技術の習得に日々励んでいます。



・ そばうち ・



小林園長による「そばうち」が行われ、ユニット職員が用意したつゆで、打ちたてのそばを食べる会が催されました。この企画は園長が発案し、去年は仙丈と赤石ユニットで、年明けの 1 月 17 日には梅、すずらんユニット、続いて 21 日には、うちょうらん、しゃくなげユニットで開催されました。17 日にショートステイにいらした方は、とても驚かれ、長期入所の方は前々から楽しみにされ、園長を囲むような形で「そばうち」を熱心に見ておられました。園長の手並みはなかなか本格的な様子で、皆さん「美味しそう」と歓声をあげていました。また、実際に「そばうち」を見た後のそばの味は格別のように喜んで召し上がってくださいました。園長への配慮を込めた大人のコメントをいただいたのかもしれませんが。昔を思い出したり少しでも家庭の雰囲気を感じていただけたのなら幸いです。



・ 起工式 ・

12 月 21 日観成園の増床のための起工式および安全祈願祭が執り行われました。厳粛なムードの中工事の安全が関係者全員で祈られました。



今後の行事予定	編集後記
<p>2 月 3 日 節分 (豆まき)</p> <p style="text-align: right;">以降来年度</p> <p>各種クラブ活動 音楽レクリエーション</p>	<p>25 年度も早いものであと 2 か月となりました。26 年度は増床工事も行われ新たに 40 床増えます。不安も期待も半々といったところでしょうか。広報紙では今後も建設中の様子も含めお知らせしていく予定ですのお楽しみに。</p>